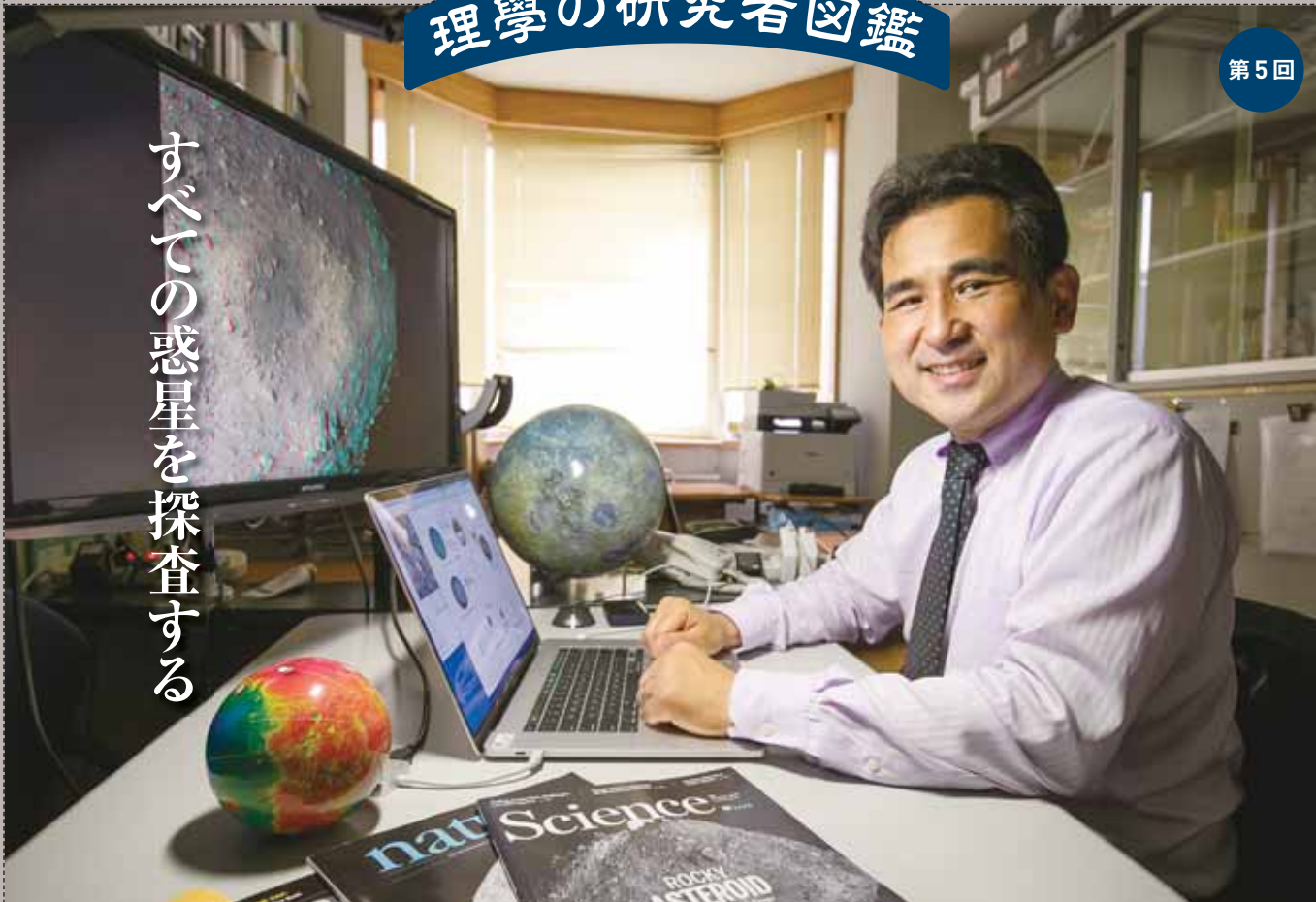


すべての惑星を探查する



杉田 精司

 **Seiji Sugita**
地球惑星科学専攻

1992年、東京大学大学院理学系研究科修士課程修了。米国ブラウン大学(Brown University)地球科学科博士課程修了(Ph.D.)、東京大学理学系研究科助教、米国航空宇宙局エイムズ研究センター(Ames Research Center)招聘研究員、東京大学新領域創成科学研究科准教授のち2009年教授を経て、2014年より現職。

子供の頃好きだった教科は？

図画工作

教科書を読まされて覚えてテストを受けるものが多い中で、図画工作だけは全く自由にできるように感じたからでした。

東大理学部の良いところはここ！

さん付けで呼び合う フラットな人間関係

肩書きでなく、発言内容で議論を進めようとする精神の表れだから。

座右の銘は？

NASAエイムズ研究センターにて
惑星大気実験で師事した
ビジュン・カレー(Bishun N. Khare)
博士の言葉

“Do not think a difficult thing as stress. Then it becomes stressful. Think it as a challenge. Then it becomes something to look forward to”.
彼はカール・セイガン(Carl Sagan)の右腕と言われた研究者でした。

最初に聞いたときには「そんなふうに考えられれば誰も苦労しないよ。何言っているんだろう？」と思いました。ですが、彼の生き様であることがわかったときに、言葉の意味が分かった気がしました。

趣味はなんですか？

水泳とサイクリング

頭ばかり使った1日の最後に体を動かすことは、何よりも心地よいです。

インスピレーションの源は？

研究のインスピレーションは
朝のコーヒーの後の
ひとときに来ます。

でも健康な生活をしてないと、コーヒーだけ飲んでも何も浮かびません。

宇宙人はいらと思う？

いるに決まっている

宇宙には膨大な数の惑星が存在していて、その少なからぬ割合が温暖湿潤な環境を持っている条件を満たす地球型の惑星であることまで判明しています。そこに生命が生まれない方がおかしいです。

メッセージ

宇宙は広く、無限の多様性をもった惑星が存在します

惑星がなぜカラフル
なのかわかりたい！



橘 省吾



Shogo Tachibana
地球惑星科学専攻

2000年大阪大学理学研究科博士後期課程修了。東京大学大学院理学系研究科助手・助教、北海道大学大学院理学研究院講師・准教授を経て、2017年より現職。

子供の頃好きだった教科は？

夏の体育以外は 全般に好きでした

田舎で育ったせいか、日常的に触れる情報が少なく、学校で習うことはどれも新鮮で楽しかったように思います。ただ、水泳が苦手だったので、夏の体育の授業は本当に嫌でした。

学生さんにおすすめする本や教科書は？

宮沢賢治の童話

自然を理解するというのとはこういうことなんだと感じます。

中高生の頃、どんなことに
興味を持っていましたか？

ボイジャー2号の惑星探査

学生のころ、ボイジャー2号は天王星を探査し、高校生のころに海王星に到達しました。天王星や海王星の姿がどんなものなのか、楽しみに待っていました。理学部っぽく書くとこんな感じですが、普段は、週刊少年ジャンプの続きとプロ野球の結果を気にしていました。

趣味はなんですか？

読書

研究の妄想が趣味に近いと思いますが、それ以外では読書になるのかもしれませんが、ここ数年は、青空文庫で小説を読んでいます。

自分は運がいいと思う？

はい

周囲の方々や機会にめぐまれて、ここまでやってこれることができました。

宇宙人はいと思う？

はい

「人」をどう定義するのかはわかりませんが、生命体と呼べるものはいると思います。

メッセージ

答えが見当たらないことを
楽しみましょう

インタビュー記事 ▶

小惑星サンプルリターンプロジェクト「はやぶさ2」に関わるお二人を取材した記事です。

